

みんなのうら山～深大寺自然広場（カニ山）プレーパーク～

調布市

プロジェクト実施者 一般社団法人まごじば

実施日時

- 令和6年 10月12日(土) 10:00～16:30
- 令和6年 10月13日(日) 10:00～16:30
- 令和6年 10月14日(月・祝) 10:00～16:30
- 令和6年 10月15日(火) 10:00～16:30
- 令和6年 10月16日(水) 10:00～16:30

実施場所

深大寺自然広場 カニ山キャンプ場

プロジェクト概要

自然味あふれる調布の宝もの“カニ山”で 5 日間プレーパークを開催します！ 押しつけではなく主体的に、五感をめいっぱい使って遊び込める「静と動の遊び」を展開します。平日も開催し、放課後の居場所としての可能性を探ったり、森林保全についても遊びを通して学び、考えます。『非現実的なことを実現する』という理念のもと運営される、中学1年生を中心役員とするまごじばーズのメンバーも、子どもスタッフとしてプロジェクトに参加し、子ども目線のメニューを発案したり、情報を発信します。

イベント詳細

大人発信だけではなく、中学生の子どもたちを中心とするまごじばーズと一緒に企画をした様々な遊びも展開します！例えばウォータースライダーは、みんなで山をつくることからスタート。山にブルーシートをかけて水を流し、高さへの好奇心と期待感を高めて、ダイナミックに遊びます。五日間でどこまで高くなるのか、見ものです！泥場では遊びにきた方も一緒に、深さ30センチくらいの穴を掘ります。水を流したり、穴を広げたりしながら、泥場への興味関心を引き出し、遊び込むことで、心も体も解放します。汚れた後は、服を着たまま、即席“カニ山露天風呂”へ。着替える場所も用意します。竹林ではロープを張り、自然味を感じる場所で、運動遊びを楽しみます。シンプルな道具や自然の中にあるものも使い方次第、環境次第で遊びが無限に広がるおもしろさを知ってもらいたい。子どもたち発案のゲームや、音あそび、その他にも沢山の企画を考えています。当日の実施を是非楽しみにしてください！

プロジェクトへの想い

自然豊かな深大寺自然広場（カニ山）プレーパーク。それは子どもだけの居場所ではなく、大人達にとっても関わる意味を見出せる場所になり得ます。時には遊びを通して子ども達の見守りに、時には次世代を担う子ども達と森林保全について考える場に、時には森の中で世代を超えたランチ会なんかも素敵です。“子どもを真ん中に、さまざまな世代がかかわり合って、コロナ禍で希薄になった地域社会の絆・つながりを回復させたい”。それがまごじばの目指すプレーパークです。カニ山の、木・土・火の恵みを受けて、世代を超えてみんなが集い、心と体を開放し、自分と他者を受け入れる心の土台を培っていける場になる事を願っています。



みんなのうら山～深大寺自然広場（カニ山）プレーパーク～

子供の感想

- ・小学3年生：どろんこでいろいろなあそびができて楽しかった。
- ・小学3年生：工事で自分の考えで作りたいと思って作れてよかった。
- ・小学4年生：どろあそびでほって水を入れて中にはいるのが気持ちよかった。
- ・小学4年生：知らない子ともあそべてたのしかったです。
- ・小学4年生：ふだんは、あんまりやらないことができて、うれしかったです～！◎
- ・小学4年生：かに山がこんなにたのしいあそびばになっていて またこういうイベントがあればまたいきたいです。
- ・中学生：新しく自分にできることをした。小さい子たちとふれ合えたのが楽しかった。
- ・中学生：竹切れた!! 初めての体験!!

保護者の感想

- ・まさか泥遊びが好きとは知らなかった！新しい一面が見えました。
 - ・8歳の娘は今回初めて思いっきり泥んこ遊びを経験できました。とても楽しかったようで、もっと早くから経験させてあげられたらよかったなと改めて思いました。
 - ・プレイパークがあると多様な遊びができて、ありがたいです。子どもの体力や非認知能力を高められるし、自然の中でいっぱい遊べて。見守る大人もいてありがたいです。
 - ・既存の環境を存分に活かした、子どもや大人にとっても素晴らしい居場所でした。
- 不登校など、学校以外にも子どもの居場所が求められる中、とてもよい取り組みだと思います。
- ・ノコギリの使い方を教えていただいて本人も自信を持って遊べた。感謝です！
 - ・最初は場所見知りなどもしていましたが、周りで夢中になって遊んでいる子たちを見て自分もやってみたい！と楽しんでいました。ありがとうございました。
 - ・すごく楽しかったみたいで明日も行くとのこと。明日はこの友だち誘って遊びたいと言っていました。
- お友達が変わると遊び方も変わるのかな？と親も子どもの行動が楽しみです。
- ・自然と触れ合い遊びができて、子どもの生きる力を育んでくれる経験かと感じました。

主催者の感想

まごじばでは、子ども達を真ん中に、コロナ禍で繋がりが希薄になった地域社会の絆を回復させたいと思って活動をしています。今まで団体として、個人として様々な地域活動に従事してきましたが、プレーパークを実施するのは初めてであった事もあり、想定していなかった対応に追われる事もありました。しかしながら、団体のプレーリーダーとして声を挙げてくれたスタッフ、事前準備や当日の活動をサポートしてくれたボランティア地域住民の方々、5日間の活動の実現に向けて調整を頂いた自治体職員の方など、多くの方々の支えがあった事で無事5日間の活動を終える事が出来ました。活動を支えてくれた皆様には感謝の言葉しかありません。当日の活動の中では、多くのサポーターの皆様が協力して掘り起こした泥場を中心に、まごじばならではの高齢者サポーター様による昔遊びブース、子ども達が計画から携わって当日の運用までを行ったクイズラリーや廃材で作った楽器による音楽会など、子ども達が主体的に真剣に遊び込む姿がたくさん見られ、多くの交流が生まれるという、思い描いた5日間が実現した事は非常に感慨深く、今後の活動においてもこの景色が運営メンバーの支えになっていくと感じています。多くの参加者に来場頂いた事で、この地域に遊び場が求められている事を改めて実感する事が出来た為、今後の継続した活動を通じて、地域に少しでも貢献をしていく事が出来ればと考えています。

